ピックアップ キラリあさひ人 vol.54

まちの主人公は「ひと」。
さまざまな分野からキラリ輝く人を
ピックアップし、紹介します。

自分たちの地域は自分たちで守る

旭市消防団団長
鈴木 格（ただし）さん（琴田）

「ふるさとを守り、次の世代につなげていくのは消防団の大きな役割」と話す鈴木さんは、団員891人の消防団団長を務めている。

昭和50年に入団し、以来通算で20年近く消防団に携わってきた。入団当初はポンプ操法訓練に熱心に取り組み、県大会で２位になったことも。「同じ目的を持った仲間との達成感は特別なもの」と振り返る。操法訓練で習得した技術は火災現場でも生かされ、火災の類焼を防ぐのも大きなやりがいだった。個々が別に仕事を持ちボランティア精神で成り立っている消防団は、仕事の調整など苦労もあり家族の協力も欠かせなかったそうだ。

昔は入ることが当たり前だった消防団も、近年は入団者の減少が課題の一つになっている。操法訓練など大変なイメージもあるが、火災や災害の現場で命を守りけがを防ぐ大切なこと。「消防団活動は親から子へと継がれてきた伝統文化。地域と連携して団員を確保し、共に地域を守りたい」と話した。若い人や家族に理解される組織にする取り組みも始めている。団員同士が交流を図るパークゴルフ大会などを実施するほか、今後は家族が子ども連れで楽しめる企画や、独身が多い団員のために婚活イベントも考えているという。

「みんなで少しずつ経験を積めば、地域で災害が起こったときもみんなで対応できる。大災害は地域の人が活躍しなければいけない」と消防団活動の大切さを語った。

行政へ一言！

「自分たちの地域は自分たちで守る」という消防の精神はまちづくりにも通じる。若い人が元気で活躍できるような地域になるよう消防団も一役買っていきたい。

【旭市消防出初式】

日時／平成28年１月９日（土）　午前９時30分～
場所／旭スポーツの森公園　※雨天の場合は、総合体育館で表彰式のみ実施（午前10時～）。
問消防本部総務課消防団班（☎63-5355）

おいしく食べよう 旭産 簡単・ヘルシーレシピ

VOL.71 レンコンのすりおろし汁

１人分の栄養価　エネルギー57kcal、塩分0.9ｇ

レンコンはビタミンＣが豊富で、100ｇで１日に取りたい量の約２分の１が含まれています。ビタミンＣは体内でコラーゲン合成や鉄の吸収率を高める働きをします。調理加工による損失が大きい栄養素なので、野菜や果物を新鮮なうちに手早く調理して食べることを勧めます。

材料（４人分）

- レンコン・・・中１節（200ｇ）
- ニンジン・・・小１本（100ｇ）
- エノキタケ・・・１袋（100ｇ）
- A
  - だし汁・・・・・・・・・・600ml
  - 酒・・・・・・・・・・・・小さじ４
  - しょうゆ・・・・・・大さじ１
- わさび・・・・・・・・・・・・・・・適量

作り方

①レンコンは洗って、皮をむいてすりおろす。ニンジンは半月に切る。エノキタケは石突き（軸の先の部分）を除いて長さを半分に切る。
②鍋にAと①のニンジン、エノキタケを入れて軟らかくなるまで５～６分煮る。
③レンコンを加えてさらに１分ほど煮、とろみがついたら盛り付けてわさびを添える。

問旭市保健推進員協議会（☎63-8766・健康管理課予防班内）

データシート

火災

【11月】		平成27年の累計
建物火災	2件	（14件）
そのほかの火災	2件	（14件）

交通事故

【11月】		平成27年の累計
事故件数	148件	（1,783件）
死亡者数	0人	（3人）

人のうごき

【11月の移動】			
転入	175人	出生	41人
転出	184人	死亡	71人

【12月１日現在】		前月比
人　口	67,600人	（▲39人）
男	33,202人	（▲15人）
女	34,398人	（▲24人）
世帯数	25,452世帯	（▲4世帯）

平成27年12月15日発行［毎月２回　１日・15日発行］　編集：旭市役所秘書広報課
〒289-2595 千葉県旭市ニの1920番地　☎0479-62-1212（代表）
旭市ホームページ　http://www.city.asahi.lg.jp/

広報あさひは、グリーン購入法に基づく基本方針の判断基準を満たす用紙、誰にでも読みやすいUD（ユニバーサルデザイン）フォント、環境にやさしい植物油インキを使用しています。